

---

# バージョンアップマニュアル

---

本書では、新しいバージョンで対応した新機能の説明を記載しています。

What's **New**

# 1 バージョンアップマニュアル



G090209

新しいバージョンで追加になった新しい機能の紹介や、品質向上項目を、バージョンごとに記載しています。ご覧になりたいバージョンの「+」をクリックしてください。

---

## ■ Ver.2→Ver.3について

### ◆ 機能追加

[☞「追加機能一覧」](#)

## 2 Ver.2→Ver.3について

### 2.1 追加機能一覧

番号	項目
1	☞「2.1.1 ペーパーエンド時、最終ペーパーにプリントをするかしないか、選択できるようになりました。」
2	☞「2.1.2「アームユニット1蛇行補正」画面、「露光センター補正」画面で、装着されているマガジン情報が表示されるようになりました。」

#### 2.1.1 ペーパーエンド時、最終ペーパーにプリントをするかしないか、選択できるようになりました。

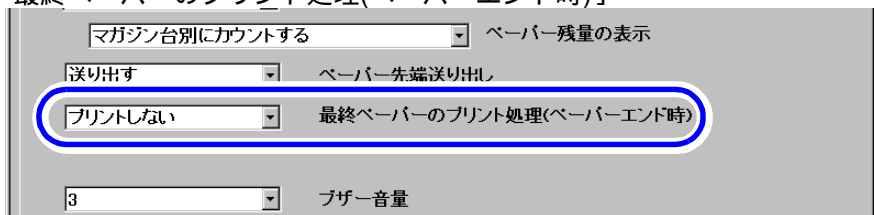
今まで最終ペーパーは、プリントされずにペーパーマガジン内に巻き戻されてきました。今回からは、最終ペーパーにプリントするか、しないか選べるようになり、どちらの場合でもプロセサー部に排出されるようになりました。

以下の画面で、ペーパーがなくなったとき、最終ペーパーにプリントをするかしないかを設定することができます。

画面の表示方法

「メンテナンス」画面で「拡張メニュー」ボタンをクリック → 「機能選択」 → 「機能選択」画面で「プリンター1」タブをクリック

(例)「最終ペーパーのプリント処理(ペーパーエンド時)」



S5312-00-UM00

選択項目	内容
プリントする	ペーパーがなくなると、最終ペーパーにプリントをします。 <b>参考</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ペーパーマガジン内に残っているペーパーの長さや、プリントするペーパーの送り長さによっては、最終ペーパーにはプリントされずにロスペーパーとして排出される場合があります。</li> </ul>
プリントしない	ペーパーがなくなると、最終ペーパーにプリントをしません。最終ペーパーはロスペーパーとして排出されます。 <b>参考</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>長尺プリント作成時は、最終ペーパーに画像がプリントされてる場合があります。</li> </ul>

#### 2.1.2 「アームユニット1蛇行補正」画面、「露光センター補正」画面で、装着されているマガジン情報が表示されるようになりました。

各マガジンに装着されているペーパーのペーパー幅、面種が画面に表示されます。

補正を行うときに、各マガジンに装着されているペーパーの種類を確認することができます。

(例)「アームユニット1蛇行補正」画面

マガジンA | マガジンB | マガジンB2 |

ペーパー幅 面種

127 A-B (1) (2) (3) (4)

+0.0 +0.0 +0.0 +0.0

現在の装着マガジン

マガジンA	89	(1)
マガジンB	127	(1)
マガジンB2	203	(3)

[単位:mm]

S5380-00-UM00V3

(例)「露光センター補正」画面

マガジンA | マガジンB | マガジンB2 |

測定寸法がペーパー幅の半分より短い場合はプラス補正にしてください

ペーパー幅 面種

127 (1) (2) (3) (4)

+0.0 +0.0 +0.0 +0.0

現在の装着マガジン

マガジンA	89	(1)
マガジンB	127	(1)
マガジンB2	203	(3)

[単位:mm]

S5381-00-UM00V3

---

# MEMO

(ご自由にお使いください)